

平成 17 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号	29	作成日	平成 17 年 6 月 20 日
事業名	精神障害者ホームヘルプサービス事業		
所属名	健康部 保健予防課 精神保健係	電話番号	(03) 5661-2465 (直通)

事業の目的・課題	事業の目的及び概要
	精神障害者に対してホームヘルパーを派遣し、日常生活を営むのに必要なサービスを提供することにより、精神障害者の自立と社会参加を促進し、精神障害者の福祉の増進を図ります。
	事業の開始年度 平成13年度
	現在の課題

- ①疾患に対する不安等から受託する民間事業所が増えません。
- ②新規利用者が増えず、更なるニーズの掘り起こし方法が求められています。

対象	事業の対象者と動向	<input type="checkbox"/> 区民全体 <input type="checkbox"/> 対象年齢あり ()										
	[事業利用者数・各年4月1日現在]	<input checked="" type="checkbox"/> 対象条件 (精神障害者で日常生活に支障をきたしている方)										
	<table border="1"> <tr> <th>14年度</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>対象の傾向</th> </tr> <tr> <td>24人</td> <td>24人</td> <td>28人</td> <td></td> <td></td> <td>↗ 増加傾向</td> </tr> </table>	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向	24人	24人	28人		
14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向							
24人	24人	28人			↗ 増加傾向							

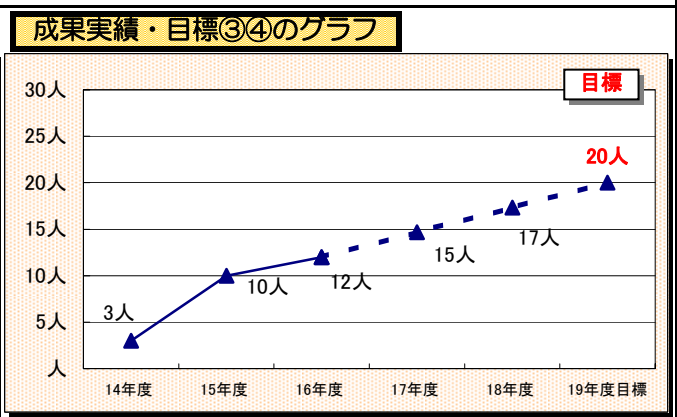
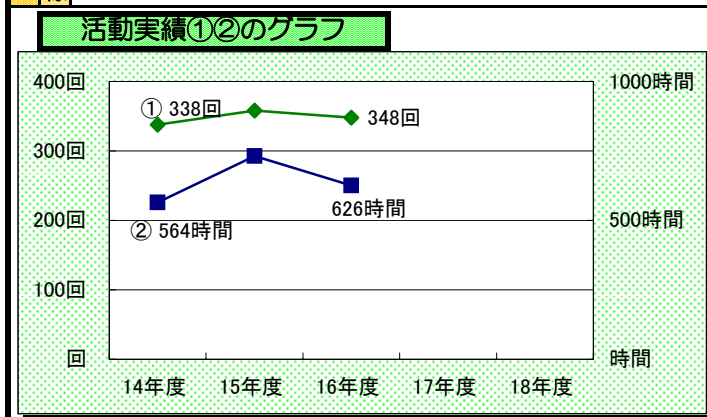
備考： 援助期間が中・長期に渡る対象者が増加しています。潜在的な利用対象者は把握していません。

活動状況	活動指標	活動指標名	活動指標の説明
	①	ホームヘルパー派遣回数	1年間に派遣した回数
	②	ホームヘルパー派遣時間	1年間に派遣した時間

活動実績		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
	①	338回	358回	348回	回	回
	②	564時間	731時間	626時間	時間	時間

成果指標		成果・目標指標名	成果・目標指標の説明
	③	自立者数	援助や介護を受けずに日常生活を送ることが出来るようになった方の数
	④		

成果実績・目標		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度目標	目標値設定の説明
	③	3人	10人	12人	人	人	20人	ホームヘルパー利用者の約半数の方が自立できるよう目指した数値。
	④							



事業名 精神障害者ホームヘルプサービス事業

実施の根拠となる法令等

江戸川区精神障害者ホームヘルプサービス事業実施要綱
江戸川区精神障害者ホームヘルプサービス事業取扱要領

民間委託やボランティアなどとの協働の状況

なし あり

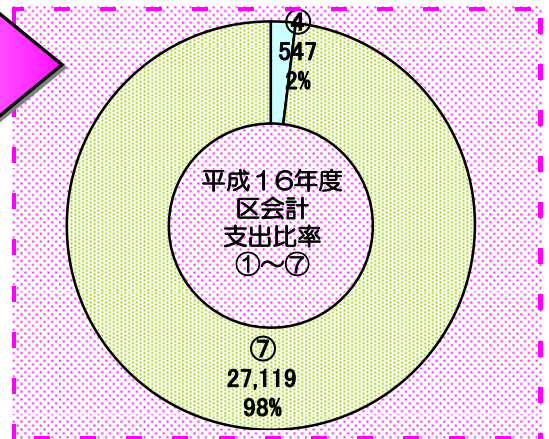
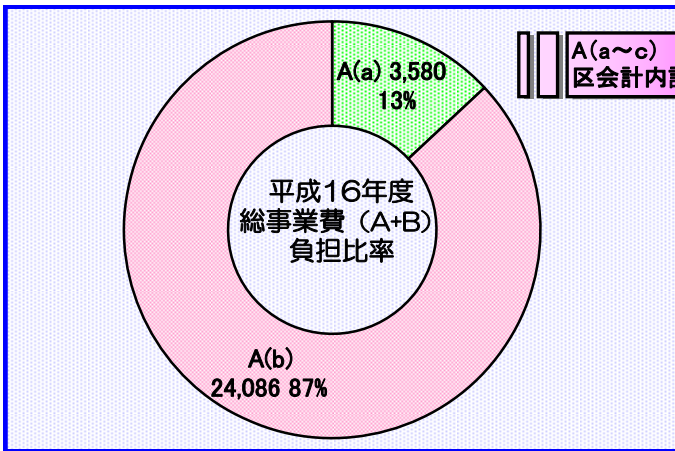
委託等の内容（調理、住居等の掃除・整理整頓、医療機関との連絡・通院介助 など）

対象事業に関連する他の事業

	事業名	事業概要
①	グループホーム運営費等補助事業	運営に要する経費を補助。ホームヘルプサービス同様、居宅生活支援事業。
②		
③		

その他背景・他の自治体の状況等

16年度総事業費 (A+B) 27,666千円



A 区の会計内訳 (a~c) 27,666千円

A(a) 国都支出金 (歳入)	3,580千円
A(b) 区負担分	24,086千円
A(c) 受益者負担 (歳入)	0千円

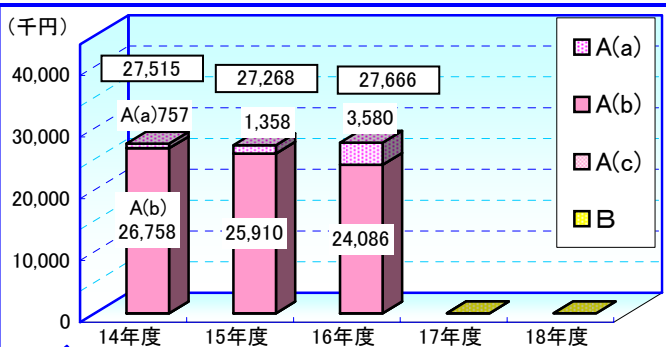
支出内訳 (①~⑦)

① ヘルパー派遣希望者調査	0千円	
② ヘルパー派遣希望者内容決定	0千円	
③ ヘルパー派遣対象者決定	0千円	
④ ヘルパー派遣	547千円	サービス提供に伴う人件費
⑤		
⑥		
⑦ 人件費	27,119千円	調査・検討・サービス提供等の職員人件費

B 利用者が事業者等へ直接支払う額

0千円

総事業費の経年変化 (14年度~)



16年度の	
ア 常勤職員	3.3人
イ 非常勤職員	0.0人
ウ 臨時職員	0.0人

利用者一人あたりの経費 **988,071円/年**

経費の説明

経費の98%が区職員の人件費です。

経費は全額 区が負担しています

平成17年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	29	事業名	精神障害者ホームヘルプサービス事業
-------------	----	------------	-------------------

所属名	健康部 保健予防課 精神保健係
------------	-----------------

所 管 課 長 評 価

そう思う ←→ そう思わない

	評価項目	評点	5	4	3	2	1	備 考
【必要性・代替性】								
1	区が実施すべき事業である。		○					
2	目的を達成するために他の手段がある。		○					
【実績】								
3	目的を果たすために有効な事業である。		○					
4	事業の成果を上げている。			○				
【公平性】								
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。				○			
6	受益者負担を検討する必要がある。		○					障害者自立支援法における対応を検討
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価								
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。				○			すでに実施しており維持していく
8	民間委託の可能性がある。		○					すでに実施しており拡大の可能性あり
【効率性】								
9	工夫や改善が必要である。			○				
10	経費を削減できる可能性がある。			○				民間委託の拡大による人件費の削減

所 管 部 長 の 意 見

精神障害者の自立に向けた事業としては、今後とも重要であるが、民間事業者の更なる参入促進など工夫が必要である。

平成17年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	29	事業名	精神障害者ホームヘルプサービス事業
------	----	-----	-------------------

所属名	健康部 保健予防課 精神保健係
-----	-----------------

外部評価委員会評価

そう思う ← → そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性・代替性】							
1	区が実施すべき事業である。		○				
2	目的を達成するために他の手段がある。			○			
【実績】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		○				
4	事業の成果を上げている。		○				
【公平性】							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。			○			
6	受益者負担を検討する必要がある。		○				法の制定状況を勘案する必要がある。
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。			○			
8	民間委託の可能性はある。		○				
【効率性】							
9	工夫や改善が必要である。		○				
10	経費を削減できる可能性がある。		○				

外部評価委員会の意見

- ・今後、対象者の増加が見込まれるのであれば、民間のヘルパーの活用等を図る必要があるのではないかと。
- ・自立の捉え方が難しいが、一人ひとりの目標が達成できるよう、区は適切な指導を続けてほしい。
- ・個人によって様々な問題があり、この事業に効率性を求めることは、難しいと思う。区は必要とされる適切な指導を今後も継続してほしい。
- ・区民にとって、精神障害者に対する認識・理解はまだまだ低い。社会全体で支える必要があり、意識啓発が必要である。
- ・区民にできることがあれば、ぜひ協力を求めてほしい。